

こころ医療福祉専門学校佐世保校
令和2年度第1回教育課程編成委員会議事録

【日時】令和2年8月30日（日）10：00～10：30

【会場】こころ医療福祉専門学校佐世保校 5階 会議室

【委員】出席：田中秀樹（長崎県柔道整復師会佐世保支部）
井手浩二（いで整骨院）
上田陽介（純心整骨院）
廣瀬典治、篠原卓也、鴨田亮平

（敬称略）

1 開会の辞（司会 篠原卓也）

本会の開会目的及び配布資料の説明を行う。

2 委員の紹介（司会 篠原卓也）

各委員の紹介を行う。

3 学校長挨拶（校長 廣瀬典治）

令和2年度第1回教育課程編成委員会、学校関係者評価委員会を始めさせていただく。日頃からの御支援に感謝する。今年度に入り、新型コロナウイルス感染症拡大の状況の中で緊急事態宣言が発令され、本校も4月20日から5月6日までの17日間の休校を余儀なくされた。除菌作業や感染予防の徹底を行い、5月7日より授業を再開した。現在はおかげさまで、スポーツ柔整科61名が目標とする国家資格取得に向けて日々前向きに勉学に励んでいる。今年7月より3年生補講も開始した。

さて、2つの委員会についての説明になるが、文部科学省が認定する職業実践専門課程に義務付けられている重要な委員会であり、教育課程編成委員会では事前に分科会にて貴重なご意見をいただきであり、この委員会でご意見の内容を深めていければと思う。学校関係者評価委員会では、本校の状況を概略ではあるが報告をさせていただく。委員の先生方から、その内容についてのご意見やご質問をいただければと思う。

本日は非常に暑い中、そしてご多用の中、貴重な時間を拝借することになる。誠に恐縮ではありますが、質の高い卒業生を社会に輩出するためにこれからも教職員一同力を尽くしますので、委員の先生方から忌憚のないご意見やご教示をいただければと思う。

4 スポーツ柔整科（学科長代行 篠原卓也）

（1）教育計画

令和元年度の報告をさせていただく。第 28 回柔道整復師国家試験合格率について全国の新卒で 3,708 名中 3,144 名が合格、合格率は 84.8%。こころ医療福祉専門学校佐世保校では 11 名中 9 名合格、合格率は 81.8%。こころ医療福祉専門学校では 27 名中 22 名合格、合格率は 81.5%。

佐世保校での就職状況であるが、卒業生 17 名中 16 名が就職している。今年度の入学者数であるが、定員 30 名中 27 名入学。臨床実習について令和 2 年 2 月 25 日から 30 時間の外部実習を実施した。今年度も令和 2 年 8 月 17 日から実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和 3 年 3 月 8 日へ延期とした。

新型コロナウイルス感染症の対策について、5 つの対策をおこなっている。1 つ目は令和 2 年 4 月 20 日から 5 月 1 日を休校とし、授業再開がゴールデンウィーク明けの 5 月 7 日となった。2 つ目は県外在住の非常勤講師の授業をリモート授業にて実施。3 つ目は学生及び教職員は毎朝自宅で検温し、記録用紙に記録しており、学生は 37.0 度以上で担任へ報告後にそのまま休んでもらっている。4 つ目は教室、トイレ等の除菌作業を朝、昼休み、放課後に実施。5 つ目は定期的な教室、職員室の換気を実施。臨床実習指導者講習会について、今年度も長崎校と合同で 11 月に実施予定ではあるが、新型コロナウイルス感染症の影響により現在未定である。

以上が報告となっている。

（2）質疑応答

田中) 昨年度と比べて入学者が増えているが、何か工夫したことがあるのか。

篠原) ①説明会の内容を学校検討者と業界検討者向けに説明内容を分けた。

②柔道整復師の魅力を明確化し、HP・ガイダンス等で掲示、特にガイダンスでは、柔道整復師以外の医療系希望者に対して比較表を用いて詳細な説明を実施。

田中) 新型コロナウイルス感染症の影響で募集は難しくなると予想されるが、広報活動としての対策はあるか。

篠原) ①会場ガイダンスやオープンキャンパスの参加者の減少が考えられるために高校訪問の強化をする。

②HP にチャットシステムを導入し、説明会に参加しづらい状況のため質問しやすい環境づくりをする。

③YouTube 配信を行い、学校の情報を動画で配信する。

田中) オープンキャンパスは例年と比べてどうなのか。

廣瀬) 参加者は半分以下である。現在は是非入学者 4 名である。本日も午後から 7 名の参加予定があったが、コロナの影響で 2 名キャンセルとなった。やはり来校者は減っている。

- 田中) 今年度の方針として「学生募集」はどうか。
- 篠原) 方針としては、高校生の学生募集が厳しくなると考えているため、社会人の募集に注力していく。
- 上田) 入学者の比率について。(男女比、県内外、市内外)
- 篠原) ①男女比：入学者 27 名 (男子 16 名 女子 11 名)
②新卒既卒別人数：新卒 21 名、社会人 6 名
③地域別人数：佐世保市内 18 名、東彼杵 3 名、松浦市 2 名、伊万里市 4 名
- 上田) 臨床実習について、内部実習を実施した場合の内容はどうか。
- 篠原) 新型コロナの影響により、8 月に実施予定であった 2 年生の外部実習は延期になっている。元々 2 月下旬から 3 月上旬まで外部実習を予定していたが、受け入れ先の事情もある為、8 月実施予定分を内部実習にする可能性がある。実施内容としては、硬性材料を用いた固定具作りや、3 年生から開始する認定実技審査の対策授業を先取りとして実施する予定。
- 上田) 今年度の方針として「校外活動」はどうか。
- 篠原) 現在、感染防止対策を優先するためにこれらの校外活動の自粛を行っている。例年は高総体 (ラグビー) やトレーナー活動 (サッカー、剣道など) を実施していた。しかし今年度はコロナウイルスの影響により高総体が中止となるなど、トレーナー活動の実施が難しくなっている。さらに高校生への認知度向上のための活動として高校の文化祭でのブースの設置などを計画していた。
- 井手) 時間割を把握したい。前回から国家試験内容が大幅に変わり、柔整理論がメインになると思うが、状況を知りたい。
- 篠原) 配布資料の 9.10 ページが時間割となっている。柔整理論の科目について、基礎柔道整復学や臨床柔道整復学が主に柔整理論の内容となっている。3 年生では実技の科目も多くなってくるため、その時間で認定実技対策をしている。科目名から内容が分かりづらいと思うが、各授業の中で機能訓練指導員の内容等を織り交ぜながら実施している。
- 井手) 解剖学や生理学はどうか。
- 篠原) 解剖学は 1・2 年生で教科書を終わらせ、3 年生で総復習を行う。
- 井手) 外部実習の受入先の反応、コロナ禍の中で学生の受入は可能なのか。
- 篠原) 今年の 6 月～7 月の間で各整骨院を訪問し、実習受入先との意見交換を行っているが、マイナスな発言はなかった。実際には人数を各施設 2 名程度にするため、密にならないよう配慮しながら進めていく。
- 井手) 学生の自習スペースの確保はできているか。
- 篠原) 自習時間では 1・2・3 年生ともに自教室を用意している。授業前や放課後に学生が使用している。ただ、自教室であると勉強する学生だけが使用するわけではないため、504 教室も開放している

井手) 今年度の方針で、試験内容も変わり大変だが、今年度の国家試験受験者数は 11 名となっているが、何人削られたのか。

篠原) 昨年度は 17 名在籍していたが、6 名が卒業出来ず、国家試験を受験できなかった。

5 全体の質疑応答
特になし。

6 閉会の辞(司会 篠原卓也)
以上で本委員会を終了する。